

# Global Growth for Climate Tech in Europe

【募集要項】

応募締め切り：2026年7月16日(木) 13:00 (JST)

## INDEX

- 01 | コース概要
- 02 | プログラム構成
- 03 | スケジュール
- 04 | 対象者・応募要件
- 05 | 費用負担
- 06 | 選考プロセス・基準
- 07 | 応募方法
- 08 | 注意・免責事項
- 09 | 問合せ先

## 01 OUTLINE | コース概要



### 目的

日本のクライメート・テックスタートアップに対し、個別に合わせたメンタリング、投資家やパートナーとのコネクション、主要な国際イベントへの参加機会を提供することで、欧州での成長と事業拡大を支援する。

1	欧州における潜在的なパートナー、投資家、顧客を特定する。
2	欧州の投資家、企業、研究機関とのネットワークを構築する。
3	欧州の主要な気候テックイベントに参加し、認知度と関心を最大化する。

### 派遣先

オランダを中心とした欧州地域

### 主な対象

対象企業	日本に活動拠点のある日系クライメート・テック企業
ステージ	シード～レイター程度、TRL5～9程度
マイルストン分類	Scaler ※P15参照
分野	幅広い気候テック分野（以下を含むがこれらに限定されない）： 再生可能エネルギー・蓄電/ 持続可能なモビリティ・物流 / 循環型経済・資源効率化 / 建築環境・スマートシティ / カーボンマネジメントおよび関連技術
留意事項	欧州での事業拡大を検討していること。

※渡航対象者等の応募条件の詳細は「04|対象者・応募要件」をご確認ください



## 02 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – 全体像

※プログラムの実施内容・形式等は変更になる可能性があります  
※全日程、使用言語は英語となります

### 1 国内プログラム



2026年8月31日～9月1日  
(2日間)

東京にて2日間の対面講義・ワークショップを提供する。国内キックオフプログラムではメンター紹介や参加者によるピッチ、ラーニングセッション等を提供する。

### 2 個別メンタリングセッション



2026年9月～2027年2月

最大66.5時間のサポート（マスターメンターと最大50時間、各分野の専門家と最大15時間、および個別キックオフセッション1.5時間）を提供する。

### 3 欧州渡航プログラム



2026年9月～2027年2月  
(1～2週間)

スタートアップの要望に基づき、主要な気候テックおよびスタートアップカンファレンス（例：Slush、Cleantech Forum）への参加、投資家との面談、および事業開発の機会を提供する。

### 1 国内プログラム

キックオフプログラムを東京にて対面で実施。メンターとの1on1ミーティングを通じてプログラムへの理解促進と、アクセラレーターとの相互理解を構築する。

**定員** 5社（各社2名まで）

**日程** 2026年8月31日(月)～9月1日(火)（2日間）

#### 概要

- プログラムプレゼンテーション
- 参加者によるピッチおよびピアレビュー
- メンター紹介、メンター集中セッション
- 欧州における市場機会、ビジネスモデルのブラッシュアップ、海外展開に向けた成長戦略にフォーカスしたラーニングセッション
- プログラムを通じたゴール設定 等

### 2 個別メンタリングセッション

各社のニーズに合わせて、個別に投資家・企業・研究機関等の欧州パートナー候補の特定など欧州市場参入に向けた戦略の策定・ブラッシュアップ、また欧州市場向けのデジタルプレゼンスやピッチ等の強化を支援する。

**定員** 5社（各社2名まで）

**日程** 2026年9月～2027年2月

#### 概要

- **キックオフセッション（1.5時間）**
  - 各社の特定の課題やゴール、必要なメンタリング内容を明確化
- **マスターメンターセッション（最大50時間）**
  - 欧州市場への参入戦略の構築・ブラッシュアップ
  - 欧州市場におけるPMFの検証
  - 優先的市場セグメントと顧客の特定
  - 企業やイノベーションパートナーの紹介
  - VCや投資家、助成金等といった多様な資金調達手段に向けた準備
- **テーマ別専門家セッション（最大15時間）**
  - デジタルマーケティング戦略
  - ピッチのブラッシュアップ
  - 欧州の法規制・サステナビリティ関連制度
  - 欧州における資金調達環境・ファンドレイズ戦略
  - 各社のニーズやゴールに応じたテーマ

### 2 欧州渡航プログラム

各社の目的や市場参入戦略に沿って、カンファレンスやイベントへの参加や、パートナー候補との面談機会などネットワーク構築や事業機会の最大化を図る。

**定員** 5社（各社2名まで）

**日程** 2026年9月～2027年2月 ※各社のニーズに応じて渡航時期を決定、渡航期間は1～2週間

#### 概要

- **10～20の面談機会**
  - 欧州エコシステムにおけるパートナー候補、投資家、主要なステークホルダーとの関係強化
- **カンファレンスへの参加**
  - カンファレンス例：Bits & Pretzels（ミュンヘン）、Sifted Summit（ロンドン）、Impact Week（バルセロナ）、Oslo Innovation Week（オスロ）、Cleantech Forum Europe、（スペイン） European Climate Summit（リスボン）、Sluch（オスロ）、Climate Technology Show 2026（ロンドン）等



### Climate KIC

URL <https://www.climate-kic.org/>

欧州を代表する気候イノベーション機関およびコミュニティ。15年以上前に設立され、スピードと規模の両立を図りながら、体系的な変革を推進するためにソリューションとパートナーシップを統括している。スタートアップ、投資家、パートナー、政策立案者を結びつけることで、Climate KICは欧州における気候テックエコシステムの構築と、変革をもたらすソリューションの市場導入加速において中心的な役割を果たしている。

実績：アイデア創出（Climathons）、インキュベーション（Climate Launchpad）、アクセラレーション（ClimAccelerators）を網羅する15年以上のプログラム実績があり、複数の投資ポートフォリオやファンドによって支援されています。

成果：

- 3,000社以上の気候ポジティブ・スタートアップをインキュベート
- 卒業生の企業価値の合計：127億ユーロ以上
- 58億ユーロの気候関連資金を動員
- 2010年以降、15,000人の雇用創出、教育活動への参加者66,000人



ベンチャーキャピタルや企業とのパートナーシップ



500名以上の気候変動に注力する投資家



130名以上の気候テックメンターのネットワーク



150以上の大学、研究機関、起業支援組織

### ★主な運営チーム一覧



**Guus Visman**  
プログラスマネージャー

クライメートアントレプレナーシップやベンチャー領域における投資イノベーションの専門家。Climate KICのエコシステム内のスタートアップを地域特性を踏まえた取り組みや投資家ネットワークへとつなぐ役割を担う。またクライメートテック・スタートアップでの実務経験を有する



**Kristen Roeding**  
プログラム・サポート

クライメート領域におけるアントレプレナーシッププログラムのマネージャー。複数のClimateAccelerator支援実績や欧州におけるスタートアップ、投資家、支援機関との幅広いネットワークを有する



**Ben Honan**  
投資責任者

豊富なクライメートテック投資家としての専門知識とネットワークを提供する



**Christian Daube**  
戦略的プログラム構築担当

幅広い起業家および特定分野の専門家のネットワークを提供する

### ★主なメンター一覧



**Israel Griol Barres, PhD**

STARTUPV 責任者

(Entrepreneurial Exosystem at the  
Polytechnic University of Valencia (UPV))

イスラエルは、スペインのバレンシア工科大学（Universitat Politècnica de València）のビジネス・アクセラレーター・マネージャーであり、経験豊富な講師、トレーナー、メンターである。専門分野はイノベーション、ビジネスモデル、アントレプレナーシップ。2015年からClimateLaunchpadのトレーナーであり、45か国以上のグリーン領域スタートアップのチームに対してコーチングを実施。博士号を有する



**Silvia ten Houten**

連続起業家

シルビアはココナッツの廃棄物を活用したバイオベース木材パネルを開発するサーキュラーエコノミー分野のパイオニアであるスタートアップGoodHoutの創業者。現在はPolestar Capital Circular Debt Fundの事業開発マネージャーを務める。サステナブル・アントレプレナーシップおよびインパクト投資にまたがる経歴を有する

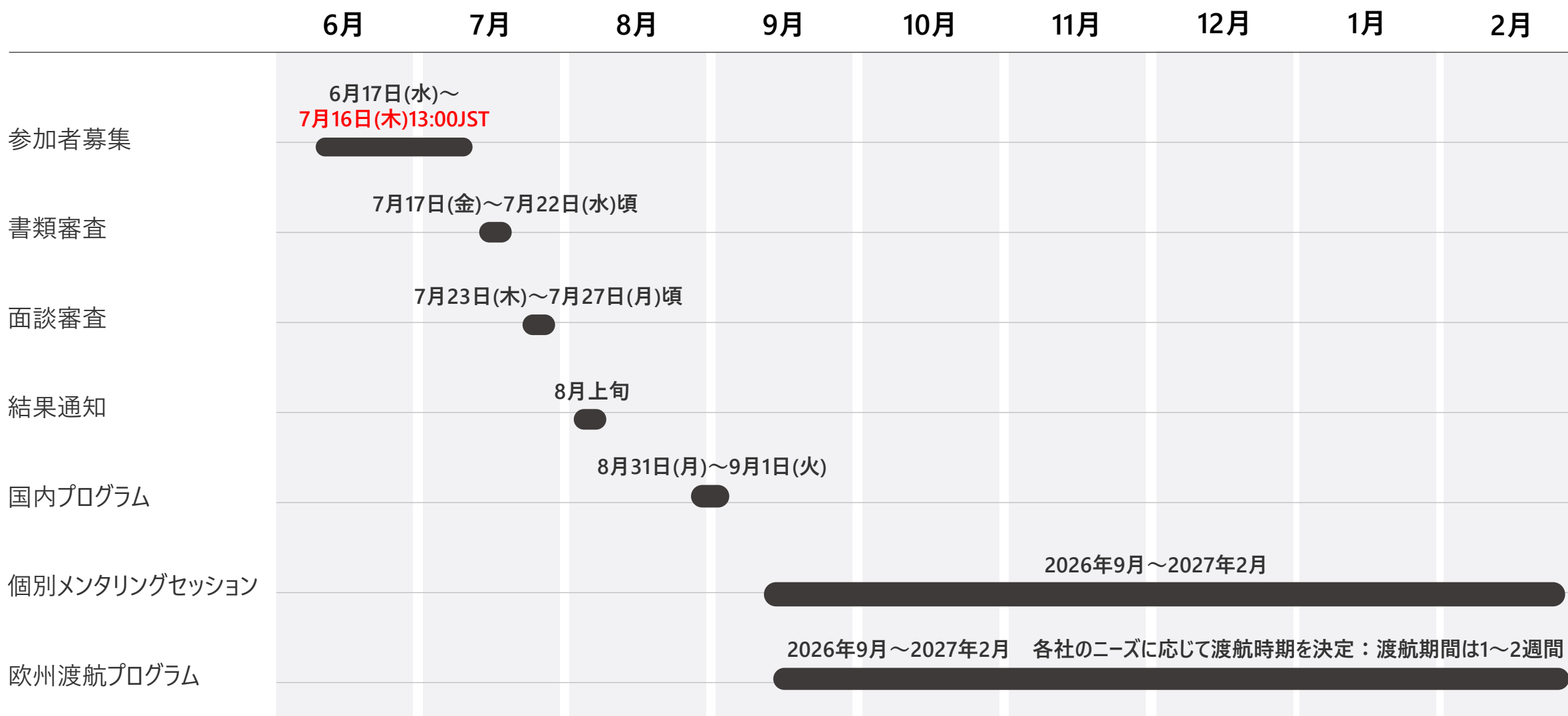


**Ron Immink**

作家、メンター、起業家

ロンはオランダ/アイルランドの起業家であり、ベストセラー作家、そして起業・戦略・イノベーション・クリーンテック領域における20年以上の経験を有する講演者である。BookBuzzの創業者であり、Sustainability Worksのアソシエイトとしてスタートアップへのメンタリングやインパクト性の高いクライメートプログラムを推進する

### 03 SCHEDULE | スケジュール



### 定員

- 5社  
(プログラム全体を通じて：1社2名迄)

### 主な対象

対象企業	日本に活動拠点のある日系クライメート・テック企業
ステージ	シード～レイター程度、TRL5～9程度
マイルストーン分類	Scaler ※P15参照
分野	幅広い気候テック分野（以下を含むがこれらに限定されない）： 再生可能エネルギー・蓄電/ 持続可能なモビリティ・物流 / 循環型経済・資源効率化 / 建築環境・スマートシティ / カーボンマネジメントおよび関連技術
留意事項	欧州での事業拡大を検討していること。

### 応募要件

プログラム参加者は以下の全ての条件を満たすこと

- 日本に活動拠点のある日系スタートアップに所属するCXOクラスもしくは海外事業責任者の方  
日系スタートアップに所属する方である限り国籍は問わない
- 欧州への事業拡大を計画していること。
- 英語の提案資料/商談可能な英語力を有すること
- 過去のプログラム期間中・終了後のヒアリング・アンケート等に回答いただいていること。また、今後必ず協力いただけること。
- 本プログラムが提供するサービス（国内プログラム、個別メンタリングセッション、1～2週間の欧州渡航）に参加することが可能な方

※ 本プログラムは経済産業省・ジェトロが連携して行うプロジェクトであり、随時、フォローアップアンケートや実施過程でのヒアリングを実施します

## 05 COST-BEARING | 費用負担

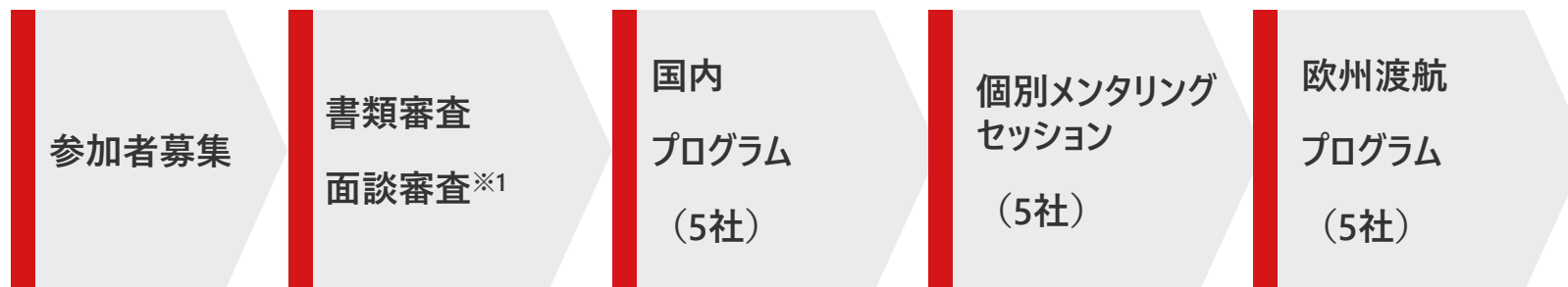


### 参加者による費用負担

- 国内移動費
- 渡航費（航空券）
- 海外での移動交通費、飲食費、通信費、VISA代、海外旅行保険費などのその他発生する費用
- その他「主催者JETROによる費用負担」以外のすべての費用

### JETROによる費用負担（現物支給）

- オンライン/現地滞在中のメンタリング・ワークショップ・イベント開催等の各種プログラム料
- ※ 上記は全てJETROにて直接手配します。参加者に上記費用を支払うものではありません。



※1 面談審査（オンライン）の日程は、応募者へ後日連絡します。

### 選考基準

- JETROが実施するその他のプログラムの参加状況、申込内容、海外展開の目的や状態を踏まえて、参加意義が認められること ※次ページに詳細
- メンターならびにジェットロがサポート可能であること
- 本プログラムの参加によって、スケールアップが見込まれること
- ネットワーク・言語スキル・事業遂行能力を有すること
- プロダクト/サービスの成長可能性および欧州市場との適合性
- インパクト性があること
- 海外展開に適したチーム構成であること

## 選考基準：適切なコース選定

### ■プログラム選定の考え方

各プログラムでは、参加企業が最大限の成果を得られるよう、**事業ステージと目的に応じた適切なコース選定**を選考基準の一つとしています。

海外展開に向けた課題やニーズは企業ごとに異なるため、**自社が「今、何を達成したいのか」から逆算したコース選択**を推奨します。

主な参加目的例

- 海外市場におけるPMF検証
- Go-to-Market戦略の精緻化
- 初期トラクションの獲得
- 海外ネットワークの構築

目的が明確でないまま複数のプログラムに参加することは、時間やリソースの分散につながる可能性があります。スタートアップにとって最も重要なリソースである「時間」を有効に活用するため、コース選定の趣旨をご理解のうえご応募ください。

### ■ 応募前の相談推奨

JETRO Startupチームは、事業ステージや目指す方向性に応じた**最適なコース選定の相談**を受け付けています。

- 今年度、他のアクセラレーションプログラムに採択されている方
  - 適切なコース選択に迷っている方
- いずれの場合も、応募前にお気軽にご相談ください

マイルストーンタイプ	参加目的	参加条件想定
Explorer(探索)	アイデア段階での方向性検証・市場理解	MVP未満、海外展開意欲あり
Validator(検証)	PoC/MVP段階での市場検証・ユーザーヒアリング	プロダクトあり、仮説検証段階
Scaler(成長)	顧客・投資家獲得、海外展開実行	プロダクト一定成熟、海外進出予定
Connector(特化)	投資家・パートナー連携重視	目的特化(資金調達、提携など)

# 応募フォーム

2026年7月16日(木) 13:00 (JST) 締切

## ■ご応募に注意関する注意事項

- 締切後のご応募は、理由の如何を問わず受け付けいたしません
- 締切直前はアクセス集中により応募できない場合がありますので、余裕をもってご応募ください
- 提出後のピッチ内容の修正・差し替えは一切できません

## ■応募フローについて

- ピッチデッキ資料（英語）の提出が必要です（形式・方法等は次ページ以降参照）
- 応募内容について、審査を行い、採択可否の通知を行います
- 書類審査とあわせて必要に応じて面談審査（オンライン）も実施いたします
- 審査結果に対する問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください
- 採択者は同意書の提出が必要となります。詳細は採択者に別途ご案内いたします

### 英語ピッチデッキ資料作成にあたっての留意点

以下の留意点が守られていない場合は、審査対象外となる可能性がありますので、ご注意ください

#### ■ 英語ピッチデッキ資料作成の留意点

- 右欄に示す記載内容を含む形でご作成ください
- 表紙は不要、最大10ページでご作成ください
- ファイルは原則PowerPointで作成し、PDF形式に変換してください（ファイルサイズは10MB以下）
- 提出方法：前頁の応募フォーム上

※Google Drive, Canva等のリンクとして申込フォームに記載してください。**アクセス権の付与をお願いします。**

- ファイル名は「**Global Growth for Climate Tech\_企業名.pdf**」としてください
- **2026年7月16日(木) 13:00JSTまで**にご提出ください

#### ■ 英語ピッチデッキ資料に記載する内容

以下の4項目を必須項目としてスライドに記載してください。また、ご自身のお名前を1ページ目左上にご記載ください

1. プロダクト・サービス（課題＋解決策）
2. ビジネスモデル・マーケットサイズ・競合優位性
3. これまでの実績と今後の計画
4. チーム編成（創業者のLinkedInのリンクを含む）

※資料は**英語**でご作成ください

※スライドのデザイン・フォーマットは問いません

1. 本プログラムの参加費用支援は、原則1社2名までとなります。
2. 必要に応じて、現地交渉先との面談などにも、メンターおよびジェトロ職員が同行する可能性があります。また、帰国後の成果把握、進捗確認への協力をお願いします。
3. 本プログラムの選考通過後は、ジェトロ事業の紹介、成果報告のための外部公開をする場合がありますので、ご了承ください。（公開内容は事前に確認を行います）
4. JETROが実施するその他のプログラムの参加状況、申込内容、海外展開の目的や状態を踏まえて、参加意義が認められること ※P. 14参照

### 免責事項

---

[J-StarX 利用規約・免責事項](#)をよくお読みの上、応募をお願いします

### キャンセル規定

---

如何なる理由においても、渡航日程決定後のキャンセルは認められません

宿泊費についてキャンセル料、もしくは変更料がジェトロに発生する場合は自社にて負担いただきます

キャンセル料発生日：正確な期限は後日参加者にアナウンスします

## 09 CONTACT | お問い合わせ



コース名 J-StarX Global Growth for Climate Tech

実施機関 ジェトロ イノベーション部/スタートアップ課

担当者 鈴木（七）、小田

お問い合わせ [問い合わせフォーム](#)

